

## 令和3年度 「職員の給与改定について」に係る交渉の概要

### 1 交渉団体

鎌倉市職員労働組合・鎌倉市職員労働組合現業職員評議会

### 2 交渉回数

令和3年9月17日から令和3年10月28日まで 4回

### 3 市の提案及び職員組合の主張と合意内容

項目	市の提案内容	職員組合の主な主張	合意内容
令和3年(2021年)給与改定	人事院勧告を踏まえた給与改定を行う。 期末手当について支給割合を改定する。 一般の職員 2. 55月分→2.40月分 再任用職員 1. 45月分→1.35月分 特定任期付職員 3. 35月分→3.25月分	コロナ禍で心身共に負荷が増す中の期末手当の引き下げはモチベーションに大きく影響する。現下の社会状況を鑑みるに、やむを得ないところもあるが、職員的心情も考慮してほしい。 職員配置について、コロナ禍も含めた災害等に対応できる体制作りを進めてほしい。	市の提案どおりとする。 引き続き職員の適正な配置に向けた取組を進めていく。